特別展

# 佐藤春夫展

2026.10.3 sat – 11.29 sun



## 情(こころ)あらば伝へてよ

横浜・山手 港の見える丘公園内

県立神奈川近代文学館

Kanagawa Museum of Modern Literature

開館時間　9:30 – 17:00（入館は16:30まで）　休館日　月曜日（10月12日、11月23日は開館）

観覧料　一般800円（600円）、65歳以上・20歳未満及び学生400円（300円）、高校生100円（100円）、中学生以下は無料　＊（ ）内は20名以上の団体料金

編集委員　河野龍也　　主催　県立神奈川近代文学館、公益財団法人神奈川文学振興会

特別協力　実践女子大学図書館・同文芸資料研究所、公益財団法人佐藤春夫記念会

後援　新宮市、新宮市教育委員会、NHK横浜放送局、FMヨコハマ、神奈川新聞社、tvk

協賛　中央公論新社、京急電鉄、相模鉄道、東急電鉄、横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を支援（サポート）する会

広報協力　KAAT 神奈川芸術劇場

県立神奈川近代文学館　〒231-0862 横浜市中区山手町110 TEL 045-622-6666 https://www.kanabun.or.jp

東急東横線直通・みなとみらい線 元町・中華街駅6番出口から徒歩10分

特別展

# 佐藤春夫展

## 情(こころ)あらば伝へてよ

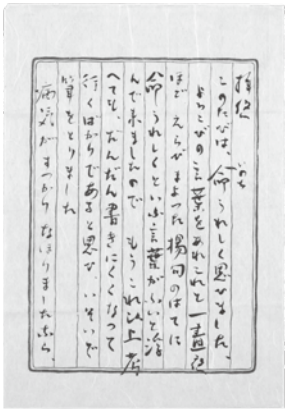
明治から昭和にかけて、詩歌・小説・随筆など多岐にわたる分野で活躍した文豪・佐藤春夫（1892–1964）。〈門弟三千人〉といわれるほど多くの知友や弟子を持ち、日本の近代文学に与えた影響はきわめて大きなものでした。

24歳のとき、神奈川県都筑郡中里村（現・横浜市青葉区）に暮らし、その体験をもとに書き上げた小説「田園の憂鬱」で作家としての地位を確立します。また、いわゆる「小田原事件」を背景に生まれた「秋刀魚(さんま)の歌」が日本近代詩を代表する抒情詩として知られるなど、神奈川ともゆかりの深い文学者です。

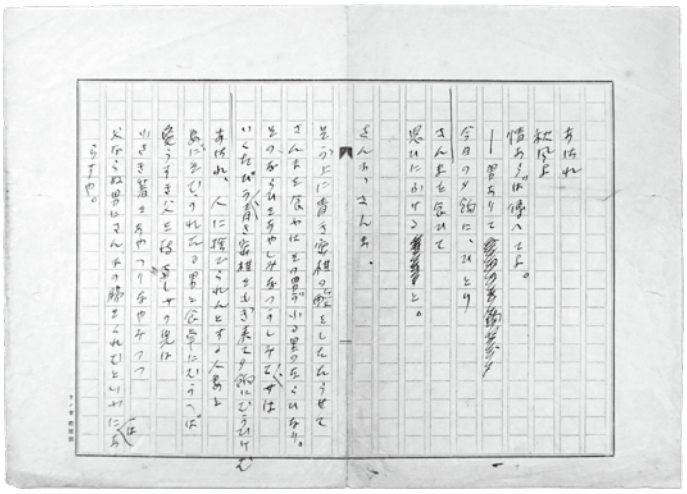
本展では反骨精神に富んだ春夫の文業を辿るとともに、谷崎潤一郎、芥川龍之介、太宰治ら、多くの作家からの書簡を紹介、人々の心をとらえた〈人間・佐藤春夫〉の実像に迫ります。



1



3



2

### 本展記念イベント　＊詳しくはホームページ等でご確認ください。

①〜③＝チケットは、当館ミュージアムショップ（直接来館）、またはローソンチケット（Lコード）で販売。先着順で定員になり次第、販売を終了します。
④＝チケットは、文学館友の会先行発売 8月29日、一般発売 9月20日。
販売方法など詳しくは8月中旬以降ホームページでお知らせします。
会場：①〜④＝展示館2階ホール（各日定員220名）、⑤＝展示館1階エントランスホール

① 講演会「夢の魔術師
——佐藤春夫を読む愉(たの)しさ」
［Lコード36147］
10月11日（日） 14:00－
講師：河野龍也
（東京大学准教授、本展編集委員）
ゲスト：東哲一郎
（歌手、「秋刀魚の歌」作曲者）
料金：一般1,200円
（友の会会員1,000円）

② 講演会「佐藤春夫と太宰治」
［Lコード36144］
10月31日（土） 14:00－
講師：安藤宏（東京大学名誉教授）
料金：一般1,200円
（友の会会員1,000円）

③ 対談「春夫、熊野そして『大逆事件』」
［Lコード36145］
11月21日（土） 14:00－
出演：辻原登（作家）、
辻本雄一（新宮市立佐藤春夫記念館前館長）
料金：一般1,500円
（友の会会員1,200円）

④ 神奈川県民ホール 県域展開事業
かながわ朗読紀行〜佐藤春夫
「秋刀魚の歌」「窓展(ひら)く」ほか
11月17日（火） 14:00－
出演：白石加代子（朗読）、荘村清志（ギター）
料金：一般4,000円
（友の会会員・20歳未満3,000円）
主催：神奈川県立県民ホール

⑤ スライドトーク（職員による展示説明）
会期中の毎週金曜日 14:00－
参加無料（要展示観覧料）・申込不要

**1 自画像**
油彩、カンバス 1915年（大正4）の第2回二科展入選作。一時は画家を志すなど、美術に深い造詣を持ち、本の装幀も多く手がけた。軽井沢ルヴァン美術館蔵

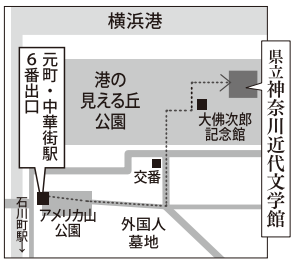
**2 「秋刀魚の歌」草稿**
のちに春夫夫人となった谷崎潤一郎の妻・千代との破恋（「小田原事件」）を題材とする。千代とその子との団欒をなつかしむひとりわびしい情景を、流麗な文語体で歌い上げた。個人蔵

**3 太宰治 春夫あて書簡**
1935年（昭和10）6月5日 太宰からの第一信。「このたびは、命(いのち)うれしく思ひました」と自作を認めてもらった感謝を綴る。本展では40通に及ぶ春夫旧蔵の太宰書簡を展示する。新宮市立佐藤春夫記念館蔵・実践女子大学寄託

［次回展示］**企画展「辻邦生展」**（仮称）
前期：2026年12月12日（土）
－2027年1月31日（日）
後期：2027年2月6日（土）
－3月22日（月・振休）

会期中、ワークシート参加者には
「文豪ストレイドッグス」
コラボポストカードを差し上げます。

ACCESS
駐車場がありませんので、公共の交通機関等をご利用ください。
〈東急東横線直通・みなとみらい線〉元町・中華街駅下車 6番出口（アメリカ山公園口）から徒歩10分
〈バス〉神奈川中央交通バス⑪系：桜木町駅〜保土ヶ谷駅／横浜市営バス⑳系：桜木町駅〜山手駅／観光スポット周遊バス「あかいくつ」いずれも「港の見える丘公園前」下車、徒歩3分
〈JR根岸線〉石川町駅下車 元町口（南口）から徒歩20分




神奈川文化プログラム MAG CUL マグカル

表面
東京都小石川区関口町の自宅書斎で 1933年ころ
写真提供・新宮市立佐藤春夫記念館

DESIGN: Kotaro Mitsuhashi


## 中公文庫 佐藤春夫の本

◎表示価格には税(10%)を含みます



佐藤春夫中国見聞録
**星／南方紀行**
中華民国初期の内戦最前線を行く「南方紀行」、名作「星」ほか全九篇



佐藤春夫台湾小説集
**女誠扇綺譚(じょかいせんきたん)**
台湾でブームを呼ぶ表題作ほか百年前の台湾旅行に想を得た多彩な全九篇

編集・解説 河野龍也 ●各1100円



公式図録
**佐藤春夫**
**情(こころ)あらば伝へてよ**
執筆：河野龍也、蜂飼耳、千葉俊二、安藤宏、林水福、宮本久宣
編著：県立神奈川近代文学館、公益財団法人神奈川文学振興会
A5判／176頁／港の人
刊行予定日：2026年10月3日／定価：本体2,200円＋税